

## 令和8年度岡山県学力・学習状況調査提案評価基準（公開用）

審査は、仕様書の内容を満たしているかを基準に、主に評価項目について着目し、小項目ごとに5段階評価を行う。  
評価点は以下のとおりとする。

「仕様書の想定する基準を大幅に超えた魅力ある提案内容」＝5点

「基準を超える提案内容」＝4点

「おおむね基準と同等の提案内容」＝3点

「基準を満たすためには、一部改善を要する提案内容」＝2点

「大幅に改善を要する提案内容」＝1点

大項目	中項目	小項目	換算	基礎点	配点	評価項目	採点	換算点
1. 業務実施体制	体制・進捗管理		3	5	15	・委託事業実施体制、手順、人員配置等の本業務を確実に実施できる組織的な体制が整っているか。		
2. セキュリティ対策	システム利用環境 個人情報保護 セキュリティ要件	サーバー機器類 動作環境、データ処理能力 ウイルス対策 個人情報管理	3	5	15	・サーバ等の設置状況、通信、動作環境は十分か。 ・ウイルス対策がなされているか。 ・セキュリティ対策がなされているか。 ・個人情報管理対策がなされているか。		
3. 岡山県学力・学習状況調査	学力・学習状況調査	実施体制 機能	5	5	25	・調査が円滑に実施できる機能が備わっているか。 ・児童、生徒にとって、回答しやすいレイアウトになっているか。 ・利用時におけるサポート体制が取られているか。 ・学習状況調査の機能はあるか。		
	問題内容	作問体制 問題の質 作問形式	5	5	25	・学習指導要領に準拠した問題か。 ・児童生徒の学力を多面的に測れる問題となっているか。 ・問題形式は、児童生徒が回答しやすいものとなっているか。		
	採点・集計	実施体制 児童生徒向け 教職員向け 県及び市町村向け	5	5	25	・自動採点（選択・短答式）、記述式は受託者が行うことになっているか。 ・返却期間は適切か。 ・児童、生徒にとってわかりやすい表記となっているか。 ・教職員にとってわかりやすい集計・分析となっているか。 ・県、市町村にとって、わかりやすい集計・分析となっているか。 ・推定全国値などの指標はあるか。 ・分析結果に基づいた指導改善への活用機能はあるか。		
	小計					75		0
4. 学習機能	事前学習機能 事後学習機能		5	5	25	・既習事項について、学年に応じて復習する機能はあるか。 ・学力調査実施後、誤答問題の解き直し等、個々に応じた学習機能はあるか。		
5. 運用業務	運用保守	保守 障害発生時の対応 サポート体制	3	5	15	・問い合わせに対応する窓口があるなど、支援体制が整備されているか。 ・障害発生時に適切な対応が取れる連絡体制が整備されているか。 ・システム利用に関しての説明会や手引き作成等の円滑に実施するためのサポート体制はあるか。		
6. その他	当該事業と類似の事業の実績はあるか。	当該事業と類似の事業の実績はあるか。	3	5	15	・他県の自治体等で同等規模の実績が（複数）あるか。		
	経費見積書の内容は妥当性があるか。	経費見積書の内容は妥当性があるか。	8	5	40			
小計					55		0	
合計					200		0	0